

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年9月28日（月）

2 確認箇所

- ・放射性物質分析・研究施設第2棟の建設地（図1）
- ・モニタリングポストNo. 7、No. 8（MP-7、MP-8）（図1）

3 確認項目

- （1）放射性物質分析・研究施設第2棟の建設工事の状況
- （2）モニタリングポストの設置状況

4 確認結果の概要

（1）放射性物質分析・研究施設第2棟の建設工事の状況

日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）では、福島第一原子力発電所の廃止措置に向けた、燃料デブリ等の性状把握に資する分析を行う施設として、令和7年3月31日から発電所構内に放射性物質分析・研究施設第2棟（以下「JAEA第2棟」という。）の建設工事に着手している。

今回、当該工事の進捗状況について確認した。（前回確認：令和8年8月17日）

- ・前回確認時と比較して工事はさらに進捗しており、2階では、床面の配筋及びコンクリート打設が概ね完了するとともに、プレキャストコンクリート柱の据付や壁面のコンクリート打設が進められていた。（写真1）
- ・1階では、換気空調設備設置用のダクト据付作業が行われていたほか、作業員の被ばく防止や放射性物質の漏出防止を目的としたセルの建設が進められていた。（写真2）
- ・地下階では、躯体工事が概ね完了し、設備の搬入及び据付作業が進められていた。
- ・現場では、冷房付き休憩所の活用等による熱中症対策に加え、作業員同士の声かけやフルハーネス型墜落防止器具の着用が徹底されており、引き続き安全対策を講じながら作業が進められていた。（写真3）

（2）モニタリングポストの設置状況

福島第一原子力発電所の敷地境界付近には、発電所全体からの放射線の影響を把握するため、空間放射線量率を監視するモニタリングポスト（以下「MP」という。）が8か所設置されている。

今回はこれらMPのうち、敷地境界の南側に設置されているNo. 7、No. 8の状況について確認した。

【モニタリングポストNo. 7（MP-7）の状況】

（前回確認：令和7年10月14日）

- ・MP-7は南側の松林など周辺からの放射線の影響を受けやすい状況であることから、コンクリート等で舗装されていたほか、放射線検出器は鉄

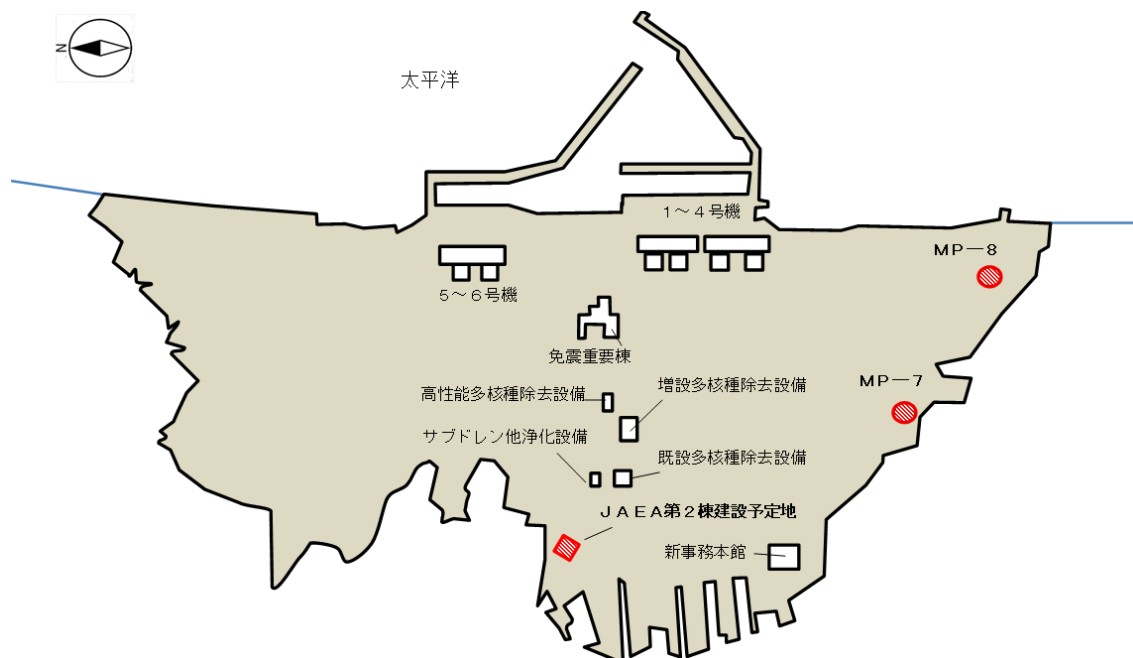
- 板の間にコンクリートを打設した遮へい壁^{*}で囲われていた。（写真4）
- ・なお、MP-7に隣接して設置されていた可搬型モニタリングポストの線量測定表示値は、 $2.3 \mu\text{Sv/h}$ であった。（写真5）
 - ・確認した範囲では、MP-7に設置された放射線検出器や敷地境界連続ダストモニタの吸引口等の外観に異常は確認されなかった。また、放射線検出器を囲う遮へい壁等に破損等は認められなかった。（写真6）

【モニタリングポストNo. 8（MP-8）の状況】

（前回確認：令和7年10月24日）

- ・MP-8はMP-7と同様に、南側の松林など周辺からの放射線の影響を受けやすい状況であることから、コンクリート等で舗装されていたほか、放射線検出器は鉄板の間にコンクリートを打設した遮へい壁で囲われていた。（写真7）
- ・なお、MP-8に隣接して設置されていた可搬型モニタリングポストの線量測定表示値は、 $3.7 \mu\text{Sv/h}$ であった。（写真8）
- ・確認した範囲では、MP-8に設置された放射線検出器や敷地境界連続ダストモニタの吸引口等の外観に異常は確認されなかった。また、周辺の側溝に落ち葉や枯れ木による詰まりは確認されなかった。また、放射線検出器を囲う遮へい壁等に破損等は認められなかった。（写真9）

※ 事故により放出された放射性物質の影響により、モニタリングポスト周辺の空間線量率が高い状況にあることから、発電所からの新たな放射性物質の放出を早期に検知することを目的に平成24年4月にNo.6、7、8に設置された。その後、No.6は周辺の線量低減が進んだことから、平成25年7月に遮へい壁が取り外されている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



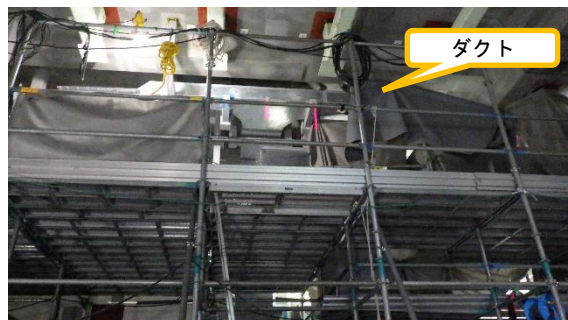
(写真 1 - 1) J A E A 第 2 棟の外観



(写真 1 - 2) 2 階床面の配筋



(写真 1 - 3) 2 階壁面のコンクリート打設



(写真 2 - 1) 1 階換気空調設備（ダクト）の設置工事



(写真 2 - 2) 1 階換気空調設備用のダクト



(写真 3) 2 階に設けられた休憩所



(写真 4 - 1) M P - 7 の外観



(写真 4 - 2) M P - 7 の放射線検出器（遮へい壁の内側）



(写真5-1) MP-7に隣接して設置してある可搬型モニタリングポスト



(写真5-2) 可搬型モニタリングポストの表示値



(写真6) MP-7のダスト吸引口



(写真7-1) MP-8の外観



(写真7-2) MP-8の放射線検出器
(遮へい壁の内側)



(写真8-1) MP-8に隣接して設置してある可搬型モニタリングポスト



(写真8-2) 可搬型モニタリングポストの表示値



(写真9) MP-8のダスト吸引口

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常値は確認されなかった。